スマイルオブキッズ
通信
Vol. 22
2019年7月発行

きょうだい児支援について

認定NPO法人スマイルオブキッズ　理事長　松尾忠雄

幼い子どもにとってのきょうだいは互いに特別な存在であり、もしもそのうちの一人に重い病気や障害があれば、それぞれの日常生活や気持ちにも影響が出ることは容易に察せられます。又、家族はどうしても患児が中心の生活となりますので、きょうだい児は孤独感、疎外感といったストレスを抱え、その後の成長過程で心の傷となって残る事もあるようです。

当法人では、きょうだい児支援について強い関心を持ち、患者・家族滞在施設「リラのいえ」のホールで神奈川県立こども医療センターに入院あるいは通院している子どものきょうだい児の預かり保育事業を2009年から行っています。

保育の対象である乳幼児が「リラのいえ」で保育士と共に夢中で遊び、温かい心遣いと愛情を感じ取って過ごし健やかに育つことができれば、家族の方々も安心して看病に当たることができるでしょう。それは病気の子どもにも良い影響を与えるはずです。

しかしながら一般的にはきょうだい児保育について関心が薄く支援の環境が整っていないのが現状であります。この現状が少しでも改善されて、きょうだい児支援につながる事を願い、この度、当法人主催により研修会を開催する運びとなりました（詳細は4～5頁をご参照ください）。

皆様の参加をお待ちしております。

リラのいえの四季～ 2018冬・2019春～

全国のサンタさんからのプレゼントを利用者さんにお届けしました。

元スタッフから引き継いだジャーマンアイリスが今年も見事に咲きました。

横浜南ロータリークラブの皆さまによる芝桜の植え替え、リラの木の寄贈がありました。

もしもリラのいえがなかったら

神奈川県立こども医療センター
総長　町田 治郎

神奈川県立こども医療センターで手術を受けたチコちゃん5歳は、お父さんの仕事の都合で他県に引っ越すことになりました。でも引っ越す町の近くには小児病院がありません。しょうがないのでお母さんと車で3時間かけて、またこども医療センターに通うことにしました。チコちゃんは『まったく小児医療について政府はまじめに考えているのかしら？』と思いました。それなのに、また再手術で入院することになってしまいました。

『こんな時に病院のすぐ近くに宿泊施設があって、手術に立ち会うお母さんを笑顔ではげましてくれる人がいたら、どんなに助かるかしら』

お母さんは手術日の朝、すごく早く家を出てきました。高速道路で事故があり、ひどい渋滞です。手術の予定時間に間に合わなかったので、手術が始められませんでした。チコちゃんは何も飲んだり、食べたりできないので、すごく機嫌が悪くなってきました。チコちゃんは髪に寝癖をつけたまま病棟をぼーっと歩いていた町田総長に八つ当たりしました。

「ぼーっと歩いてんじゃねえよ！」・・・やはりリラのいえはなくてはならないもののようです。今後もスマイルオブ・キッズの益々のご活躍を期待しています。

※前回のチコちゃんのお話はオレンジクラブのボランティアニュース186号（2019年4月）をご覧ください。

ご支援に感謝

神奈川県立こども医療センター
ICU・ハイケア救急病棟1
看護科科長　高橋 理英

私が、「リラのいえ」の存在を最初に知ったのは、前職場の「みなさんの声」検討会議の場でした。患者さんやご家族のサポートをおこなっている宿泊施設であるということを知り、当時からどんなところなのだろうか・・と思っていました。そんな中、こども医療センターへと異動となり、以来大変お世話になっています。

担当させていただいた病棟のご家族が、「リラのいえ」を利用されることが比較的多かったこともあり、ご家族からも感謝の言葉をうかがっていました。子どもたちの病状が揺れ動くたびに、時には胸をなでおろし、時には複雑な思いをされているご家族が多くいらっしゃいますが、常に寄り添い支えていただいています。特に、医師から厳しいお話をうかがった後など、どのような思いで帰られているのだろうと思うと、私自身つらいものがありました。しかし、「今日はリラのいえにお世話になります」とお聞きすると、少しほっとし、気持ちが和らぎました。それは、常に医療者とは違う立場でご家族を支える存在でいてくださるからだと思います。

これからも、患者さんやご家族だけではなく、私たち医療者の良き理解者であり、ともに支えあうパートナーとして、どうぞよろしくお願いいたします。

利用者の声

人の支え会う力は無限大

青森からの利用者さんより

雪の降る青森から春の訪れを感じる横浜へ、10か月の双子男児の治療の為約２ヶ月利用させて頂きました。リラのいえではスタッフの皆様の心遣いが温かく、施設内は明るい雰囲気が満ちていました。そのため笑顔を絶やす事なく、前向きに子供達の療養に向き合う事が出来ました。子ども達は入院中泣き通していたので、面会時間いっぱい付き添いをしていました。リラのいえがあるおかげで10時から22時まで面会に通う事が可能となり、子ども達と少しでも長く一緒にいる事が出来ました。またリラのいえでは季節の行事等の催し物があり、慣れない環境や長時間の面会で疲れた心身をリフレッシュするサポートもしてもらえました。子ども達の事をスタッフの皆様は大変可愛がって下さり、表情が柔らかくなりとても喜んでいました。また他の利用者様とも励まし合ったり、情報交換をしたりと心細くならずに過ごせた事も共同生活ならではの醍醐味で凄くありがたかったです。スタッフの皆様は、子ども達が退院してきた時には自分の家族の様に喜んで下さりとても温かい気持ちになりました。「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」という毎日の言葉も、行く時には力となり、帰って来るとほっとしました。このような施設のありがたみを肌で感じました。素敵なスタッフの皆様滞在中は大変お世話になりました。

新ボランティアさんに聞きました

昨年開催した記念式典のメディアでの紹介などをきっかけに、たくさんの方にボランティア活動にご参加いただいています。ボランティアさんの細やかな気付きや気遣いにより、利用者さんがより快適に滞在できる環境が整えられています。今回は２名の方をご紹介いたします。

①お名前　②お住まい　③好きなこと・得意なこと　④活動に参加したきっかけなど。

①是永瑞穂
②横浜市港北区
③ピクニック
④子どもがリラのいえでお世話になったことがきっかけで、今出来ることをしたいと思い参加しました。

①髙坂ひろみ
②南区六ツ川
③山歩き・森歩き
④子どもが長い間、こども医療センターに通院していました。近くであっても、子どもの通院や入院は大変なのに、遠方から来ているご家族の負担はどんなだろうと感じていました。私の場合はリラまで近いので、できることを無理のない範囲で協力していこうという考えで始めさせていただいています。

18時～20時の時間帯で、ボランティアさんを引き続き募集しています。
ご協力いただける方はリラのいえ045-824-6014までご連絡下さい。

特集

きょうだい児支援

リラのいえきょうだい児保育は、乳幼児期～小学校低学年のお子さんが利用されています。この時期に患児の入通院により家族の生活環境が変わっても、きょうだいが寂しい思いをせずに保育士の愛情を一心に受けて楽しく遊ぶ時間を持てる事は、その後の家族の関わりの中でとても大切な要素となるのではないでしょうか。でもそれはきょうだい児が成長していく中で、ほんのわずかの時間です。病気が治ったとしても、親と同様に心配や不安、後悔などの気持ちが続く事があり、障害と共に生きるきょうだいを支えていく役割を担う場合もあります。このようなきょうだい児に長年に渡り寄り添っておられる、元・茨城キリスト教大学看護学部教授の藤村様にご寄稿をいただきました。

寄稿

病児・障害児のきょうだい、家族支援

「病児・障害児のきょうだい、家族支援」に取り組んで19年目になりました。19年前、聖路加国際病院の小児病棟師長時代に、地方から小児がんの8歳になる男の子が入院してきました。お母さんと3歳の妹さんが一緒でした。そこで問題になったのが、病棟に入れない3歳の妹さんへの対応でした。まだ3歳の子どもが、長時間一人で過ごすことは危険です。病棟管理の責任者でもある私は、様々な人たちに相談して対応を考えました。いろいろ検討した結果、安心して彼女を任せられる保育サポーターを紹介してもらいました。彼女にとっては、おばあさんにあたる年齢の方が来てくださり、お母さんが面会中に妹さんの面倒をみてくださいました。そういった時間が過ぎていくうちに、彼女の表情やしぐさが本当に落ち着いてきました。その様子を見て私は病児のケアと同様に、きょうだいのケアが必要であり重要であることを痛感しました。この経験を通して私は病児・きょうだい・家族の支援をライフワークに定め、現在まで活動しています。

多くのきょうだいたちは、病児に心を寄せ、親に心配をかけまいとして自分の気持ちを心に押し込め「がまん」しています。そのがまんが積み重なり、心の傷になっていくのです。私たち医療者は、病児・障害児のきょうだい、家族全体を支援していくことが大きな役割です。きょうだいたちの心の思いに寄り添い、彼らの成長をこれからも支えていきたいと思います。

藤村真弓

リラのいえきょうだい児保育について

保育施設長　松島より子

「リラのいえきょうだい児保育」は、私達が実践している保育事業であり、そのままを、横浜市の認可外保育施設としての名称としたものです。

リラのいえ開設から８ヵ月後、家族が病室にいる間、廊下や待合室で過ごす幼いきょうだい達の為の「預かり保育」が始まり、10 年が経ちました。きょうだい達が寂しい思いをしないよう、そして、ご家族が安心して患児の傍で看病できるよう、私達は愛情いっぱい、保育しています。

３年前に認可外保育施設として横浜市の認証を受けました。以来、安全と衛生に一層留意し、保育内容にも工夫を凝らし活動しています。

この度、保育施設長が萱畑佳代子から松島より子に交代いたしました。萱畑はこの事業を築き、育みました。私はそれを承継し、より一層、ご病気の子供を持つ家族の方々のお役に立ちたいと思います。引き続き、皆様のご支援を宜しくお願いいたします。

きょうだい児支援に関する研修会

保育事業を 10 年実施して気付いてきたこと、きょうだい児の思い、家族の思いなど色々あります。それに対して保育士が行ってきたこと、出来なかったことも多くあります。他の地域ではきょうだい児支援がどのように行われているのだろう？社会や行政の取り組みはあるのだろうか？もっと広く多くの方々にきょうだい児のことを知っていただきたいとの思いで研修会を企画し、公益財団法人小林製薬青い鳥財団様の助成により開催致します。支援に関わる専門職の方はもちろん、一般の皆様、当事者である家族の皆様にも是非参加いただき、きょうだい児に心を寄せる機会となりましたら幸いでございます。

〇日時　2019 年 9 月 14 日 (土)13：30 ～
〇会場　関内ホール　小ホール
〇参加費　無料
〇演目
第一部　講演会「“きょうだいさん“に安心できるひとときを」
講演者：清田悠代 (NPO 法人しぶたね　理事長)
第二部　パネルディスカッション「きょうだい児のこと皆で考えよう」
パネラー：木枝弘美 (横浜市福祉保健センター・公認心理師)
野中淳子 (神奈川保健福祉大学教授)
萱畑佳代子 (スマイルオブキッズ理事・保育士)
モデレーター：米田佐知子 (子どもの未来サポートオフィス代表)
〇問合せ　080-5939-9978(リラのいえ保育)

お申込みはこちらから→

活動・イベント報告

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました

●訪問コンサート

コンサートホールに出向く事が難しい方々へ、理事の関孝弘が本格的なピアノ演奏をお届けいたします。

○ 12/3　社会福祉法人訪問の家「朋」ホール

会場には同法人の運営する近隣施設の利用者さん、地域の皆さまにもお集まりいただきました。皆さん穏やかな表情でピアノの演奏に引き込まれているようでした。アンコール後に「朋」各グループより心のこもった手作り品のプレゼントをいただきました。

○ 12/22　神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設

プレイルームで行われたクリスマス会にて演奏致しました。40 名ほどの施設を利用されているお子さんとそのご家族がご参加。呼吸器の装着など医療的ケアを受けているお子さんでも、バギーのままで移動、途中からの参加も可能ですので、負担なくコンサートをお楽しみいただきました。

●リラのいえ利用者との交流会

○ 12/16 クリスマス会

ボランティア手作りのお料理、歌とピアノ・リコーダーの演奏で楽しいひと時を過ごしました。また、(株) 太陽住建様・長瀬産業 (株) 様よりご寄贈の太陽光発電システムの贈呈式を行いました。停電時にも共用のダイニングなどで電気を使用する事ができ、利用者の皆さまに安心してお過ごしいただけるようになりました。

○ 3/31 春のお花見の宴

色とりどりのお花が咲き誇り、テラスには大きな鯉のぼりも泳ぐ春のリラのいえ。お弁当とボランティア手作りのお吸い物をいただきながら、スタッフと利用者の皆様、支援者の皆様と交流しました。

○その他の活動

- スマイルオブキッズ理事会を開催しました (11/27・1/29・3/28・5/24)
- スマイルオブキッズ運営会議を開催しました (11/10・12/16・1/20・2/16・3/17・4/21・5/19)
- リラの会 (ボランティア話し合い) を開催しました (1/30・3/17)
- 保育話し合いを開催しました (11/15・12/15・1/17・2/14・3/16・4/9・5/18)
- こども医療センター・滞在施設運営会議に参加しました (11/20・12/18・1/22・2/21・3/19・4/19・5/23)
- きょうだい児支援連絡会に参加しました (12/10・3/19)
- 感染症対策研修会を開催致しました (2/14)

ご寄付一覧（敬称略）

（2018年11月～2019年5月）

ご支援、ありがとうございました

【寄付・賛助によるご支援者】

11月：小林整治／阿部啓子／夏本剛／帆田幸治／羽鳥眞一郎／梨・子倉林タ裕／芳元実／子稔／高十子ワ／尾節文／秋加タ全／倉字サ重／村貞樹／高芳ト小／子夫シ杉／節大章／秋匿下／元須／吉実名松／倉美麻／林出田／タ松希／裕橋／実田／子／

12月：ワ用／ズ和／キ佐／タ治／サ永／トシ藤／ヤ子／パ綾／ン松／／村／吉芳／田子／夏倉／帆百／梨合／／近／／藤順／滝子／純尾／澤子／濱秋／始／梶元／／松／裕／奥島／津美／清太／／郎／大川／夫匿／／濱名／

BensonRashad／玉崎麻利江／鈴木リエ／佐伯トシコ／（株）アジアラ／

中澤寛／ミ鳥ッ澤ク竹ス彦／島水谷谷勲／／／桑原か学つ／デ田／貞子子代達石会／木／／弘口舎／／防之義天一入西美邊／子和／子林／整治／ィ島糸子／／／か諒／中史齊新／泰澄武浅署／尚海枝久田／美西／子室／紀岡瀧／井有／アア香永／赤依さほ子長村郎藤村小広江川川／百／美大青／／／ミ代美吉木田いる／沢忠・雅さ牧／／幸冨門／宗合反子介木／智口後佳賀／子百田勝今と／肱保雄和美ゆ誉酒阿子美田／像子田／／茂佐子秀藤子実三／合健正日う青岡／／子／み弘井出／子彰／正／邦本西／藤／之彰／男石タ／一・子小柳あ渡儀間／若／／伴川酒／三／子大子多林森綾米／子原／佐実／安・和／児充さ辺木狭桐大美俊井石／／津／知洋田子山横／豊須子／聡子花科彦子陽小下静生河／夫一田阿／小雅横子子知／潔山荒文佐／小直／／村齋／／子夜和枝秀内森／夫美出／瀬弘山／／子市／新川／井松林／代藤矢伊藤岩田／子子／昭正み澤／千川横村／朋岩森／川白一明沼信島猛／間崎都綾崎島安／／鈴／子ど岡吉子俊田芳原美崎山天利谷郎子沢子俊・／繁守子子眞香井／浅木山／り悠田／夫米明公／純喜海子弥／／静／直千／孝／／一代泰／見昭田大／紀敏石／軍／泰弘士代百／生鈴藤江川／賀／笹／高小郎子子柴ひ／和谷伊子子原村基大／正／子合横子木田／島鶴子／羽尾林・／／橋ろ佐嘉英藤／／真井地木鴨明江／子山／太裕新勝田／野光彦淳田節和幸安立商みゃ子生和岩武弓淳消宏井／隈喜／朋渡郎美井美清小

瀬尾／岡田章／加藤磨理子／確井裕子／関英一郎／芹沢玲子／公子／千久田恵／伊藤久史／佐々木芹／松本真理子／田川正志／匿名／藤井由美子／藤田和夫／堂ノ脇博嗣／土屋陽子／椎名鉄男／田畑

拓雄／野田吉紀／下薫／吉田あけみ／水島朝子／川いつ／堀川

宏之／白川光政／京浜チール工業／松尾

浩邦・恵子／好正子／上田美代子／匿名／平野清水紀子／田眞弓／辰巳／本多八守

松井秀孝／佐々木利明／藤村直樹／小本恭子／泉水／宮北那智

谷明美／山本典子／工藤弥生／森伸子／山森／重子／和邇明美／鍋島絢子／本多八重子／近藤厚

子／米田淑子／斉藤昇／森晃一／津呂正代／村弘之／北村／全／館野富美子／松尾満知子／中野千代子／杉真紀／木全重樹／竹田弘／八谷時子／安藤／哉／弘子／三千子／木村美奈子／遠藤明／鈴木京子／井上健山／三／井上早苗／植田容賦子／中西英樹／磯／井／木村／大塚洋子／井上治／中澤こづ江／高尾節子／糸永／田永治／中央幼稚園父母／会笠利真里子／石井弘子／前田敦／宇／美百合／（株）アジアンライズジャパ／善然寺／下出和治／横浜友の会中／方面／匿名／長坂進／KAインターナ／ショナル／米田佐知子／大濵用克／佐伯トシコ

4月：小林整治／内山玉江／関英一郎／濱梶裕美／糸永美百合／高尾節子／宇田永治／堀川浩邦・恵子／濱梶裕美／中村武美／内田稔／（株）アジアンライズジャパン／森悦子／匿名／桐生秀昭／草場春美／森清治／神原雅美／江波戸圭子／安井泰子／赤木勝正・和子

5月：児玉洋子／大石賢二／髙橋常男／（株）アジアンライズジャパン／（株）トミ・管理サービス／（株）四元工美／安西博／安達かほる／宇田永治／塩森芳枝／横山悟一／横山新一郎／岡田千衣子／荻野真貴子／加藤芳章／加用真実／可児公代／（株）ドット・シー／吉田夏帆梨／吉田久美子／吉田賢一・聡／吉田孝子／近藤厚哉／金子／サキ／橘孝夫／熊澤美／久住まち子／原公泰／原田美／智子／後藤浩之／高石直美／高尾／佐藤敦子／佐藤とく／山本みよ／山本さゆみ／若狭静／小牧誉弘／小原淳／小崎高義／松／幸子／森清治／小／酒井伴美／志澤直樹／子／枝／林整治／森山喜代子／深澤時／江／神原雅美／杉山恵子／青山眞莉／川崎智晴／草間／知子／草場春美／村田大輔／木井美嬉／大貫茂子／大嶋博之／中島敏夫／鳥／滝沢たか子／池田龍子／

弘正明／肱岡あさ子／高石直美／佐藤敦子／今村恭子／佐伯トシコ／山本／節子／香／原／公泰／原田美／智子／高石直美／高尾／

2月：伊藤紘一／小林整治／小嶋英雄／水戸陽子／中村泰子／吉田夏帆梨／糸永美百合／内田稔／石垣成子／㈲仁／天堂薬局湯川仁／Francis House／田啓子／森田真弓／濱梶裕美／高尾節子／森泉陽子／東海林豊／高／嶋田哲也／小瀬村芳明／志澤直樹／藤田真佐江／（株）アジアンライズジャパン／高橋房／子／安保さよ子／鈴木美絵／森田直美／青井雅子／斉藤真紀／匿名／袖山恵／子／ホンダカーズ神奈川中（株）／小林整治／小林猛・

3月：津嶋りえこ／小林整治／小林猛・千賀子／山本悦子／早川禎子／横谷律子／西田幸子／武蔵野中央幼稚園父母／会笠利真里子／石井弘子／前田敦／宇／田永治／中澤こづ江／高尾節子／糸永／美百合／（株）アジアンライズジャパ／方面／善然寺／下出和治／横浜友の会中／ン／匿名／長坂進／KAインターナ／ショナル／米田佐知子／大濵用克／佐伯トシコ

○よこはま夢ファンド
（横浜市がお名前の掲載を確認された方。2019年4月まで）
岩田慶隆／丸忠運輸（株）／ふかわ矯正歯科府川俊彦／西堀健

○かながわ県立病院小児医療基金

【物品寄付によるご支援者】

11月：大河原行雄／高尚子／芹澤功子／吉田夏帆梨／望月奈津季／戸田孝子／赤沼沼／井上秀枝／草野南／吉田夏帆

12月：見山早苗／佐藤隆夫／黒澤宗剛／梨／草場春美／岩崎／星野真人／柳沢友美／鶴田清子／（株）柴橋商会／大谷義輝／伊藤紘一／サンズ・オブ・ハワイ（横田基地）／神奈川福祉事業協会会長伊坂重憲／塩森芳枝／久保順・琴枝／菅谷仁見／森／みどり／（株）川口／戸田孝子／松川／守・真美／曾我部達郎・亜希子／松尾／智子／山下薫／木村美奈子／鶴見孝子／（株）栄光メディアミックス／田島玄太郎／芹澤功子／小西陽子／朝日新聞／森山桃子／遠藤明／（株）横濱屋／貫井敏子／長嶋健志／市民活動プラザ六中ソフト事業推進室／特定非営利活動法人ラ・ファミリエ／小澤睦美

1月：草場春美／井上秀枝／倉本芳子／須磨康子／高野久美子／浅川冨美子／戸田孝子／脇有範・信恵／山本文子／林三恵子／吉田夏帆梨／戸田孝子／芹澤功子／花王（株）

2月：中野／田口／

＊ご寄付をお振込いただいた支援者様には礼状と領収証をお送りしておりますが、ご不要の場合は、振込用紙に「領収証不要」とご記入下さい。会報のご寄付一覧にはお名前を掲載させて頂きます。又、会報等にお名前の掲載を希望されない方は匿名希望とご記入下さい。（匿名として掲載）

【小児ホスピス建設への寄付者】

11月：斉藤睦美／オオトシカズヨ／小島桂子／保田綾／長谷川良子／須佐井信子／嶋田淑男

12月：須佐井信子／

1月：久保田綾／

2月：久保田綾／

＊小児ホスピス建設の為の事業ご支援は新法人に移行されました。詳細は「NPO法人こどもホスピスプロジェクト」へお問い合わせください。
◎電話：050-5239-9672
◎メール：y.childrenshospice@gmail.com

◇（株）東横商事様：月に2回、食品・消耗品の提供と施設内外の清掃をしていただいています。（ミネラルウォーター1680本、レトルト食品504食、カップ麺252食、栄養補助食品108個、即席みそ汁18袋）

◇セカンドハーベスト・ジャパン様：沢山の食材をいただきました。

◇リラのいえボランティア・保育士より、日用消耗品・食材・お花などを提供いただいています。

社会貢献部／田畑

3月：近岡／前田一紘・敦／山本ちか／天海百合子／戸田孝子／小島／満田美樹／三浦美奈子／芹澤功子／寺島裕明／清水建夫・久美子／みんなのレモネードの会／紙透智子／山本文子／小松／紙透智子／

4月：宇野江津子／長島友理子／大野／誉宜・瑠美／戸田孝子／田島玄太郎／松本はるか／芹澤功子／藤田文栄／神原雅美／山田みちよ／坂井嘉子／和田和子／星野洋子／西村祥子

5月：江原由利子／佐藤富美／渡辺比砂子／和邇明美／楠本郁子／名取正夫／（株）ミツバ／大塚長子／芹澤功子／青田まさえ／カネダ／青田まさえ／北村由紀子／山田みちよ／上戸さち子

■リラのいえ・利用状況（2018 年 11 月～ 2019 年 5 月）

月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
家族数	42	37	31	36	36	30	23
宿泊者（利用者数）	255	263	236	336	276	210	219
稼働率	55.7%	58.7%	57.1%	72.9%	89.0%	70.0%	49.4%

■きょうだい児預かり保育・利用状況（2018 年 11 月～ 2019 年 5 月）

月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
利用人数	45	36	36	50	60	36	10
時間	106	98	88	159	164	114	31

●活動予定 (2019 年 6 月～ 2019 年 11 月)

7 月 6 日	チャリティーコンサート「愛する子ども達のために 2019」 はまぎんホールヴィアマーレ　＊チケットは「リラのいえ」にて販売中
7 月 21 日	リラのいえバーベキュー
8 月 10 日・11 日	第 11 回「地域がささえるふれあいコンサート」　横浜ラポール
9 月 14 日	きょうだい児支援に関する研修会　関内ホール
10 月 20 日	リラのいえバザー ＊バザー用品のご提供をお願い致します。 (消耗品・バスタオル他雑貨・衣類 (すべて新品・未使用)・食品 (期限内)・手作り品)

●見学者の皆さま (2018 年 11 月～ 2019 年 5 月　見学日順、敬称略)

横浜市議会議員・(株) ファンケル・(株) ミツバ・関東学院大学・星野富弘を囲む会・ピアサポーター養成研修受講者・神奈川県保健福祉局・つくしの会・横浜南養護学校・陵光ゼミナール・大阪教育大学

＊見学は随時受け付けております。事前連絡を戴きましたら幸いです。

●その他のご支援 (2018 年 11 月～ 2019 年 5 月)

- 荏原花園様　パンジー・ビオラなどの花苗をご寄付いただきました。
- イオンリテール (株) 様　毎月 11 日の幸せの黄色いレシートキャンペーンにて、お買い上げ金額の 1%をご寄付いただきました。
- ファイザー (株) 様　「ボランティア活動支援プログラム」より、遊具購入費用をご寄付いただきました。
- (株) ファンケル様　「もっと何かできはず基金」よりご寄付いただき、リラのいえで使用する備品を購入いたしました。
- 毎日新聞東京社会事業団様　「小児がん征圧募金」の一部を活動助成金としていただきました。

FANCL
正直品質。

支援サポートのお願い　（賛助金・寄付金には税額控除が受けられます）

【リラのいえ運営・保育・音楽支援事業のための募金口座】

ゆうちょ銀行振替払込口座番号：00250-0-113817
加入者名：NPO 法人　スマイルオブキッズ

◇正会員 (年会費 1 口 1,000 円× 3 口以上)：
法人の目的に賛同する会員。法人の社員となり総会の議決権があります。

◇賛助会員 (年会費 1 口 5,000 円)：事業を賛助する会員。サポート会員とも言います。

◇寄付：いつでも、おいくらからでも受け付けております。

遺贈についてのご相談を承っております。

【クレジットカード決済によるご寄付の受付も始めました】

詳細は右記 QR コードにアクセスしてください。

寄付のクレジットカード決済はこちらより行えます。

【物品寄付のサポート】

◇施設で使用する物品の提供 (生活消耗品、期限内の食品、未使用の切手など)

【労力・時間を提供するサポート】

◇施設内外の管理・環境整備

◇専門技術の提供 (ヘアカット・料理・バザーの手作り品)

会報発行者：認定特定非営利活動法人　スマイルオブキッズ
〒 232-0066　神奈川県横浜市南区六ッ川 4 丁目 1124-2　電話・FAX：045-824-6014
http: ／／ www.smileofkids.jp ／　e-mail：toiawase@smileofkids.jp ／編集担当：（株）ユック舎